

# 経済産業省 委託調査

## 「我が国企業の金融ニーズ等に関するアンケート調査」 に対するご協力をお願い

我が国企業のグローバル化の進展に伴い、海外における金融サービスのニーズが量的かつ質的に拡大しております。しかしながら、我が国の金融機関はバブル崩壊後海外から急速に撤退し、我が国金融機関は日系企業に対して質、量ともに十分な金融サービスを提供できていないことが想定されます。また、一部の大企業を中心に、金融統括拠点を国内から海外（シンガポール等）に移転する動きが見られます。このような金融拠点の海外流出は、我が国の金融資本市場の空洞化を意味するため、その動機や背景を理解することは、今後の我が国の金融資本市場のあり方を論じる上で極めて重要であると言えます。本アンケート調査は、これらの実態を明らかにし、我が国の通商政策や産業政策の今後の方向性を検討するために実施するものです（本調査の結果の一部は、経済産業省が発行する「2008年版通商白書」（2008年6月公表予定）に掲載することも検討しております。）

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨にご理解を賜り、本アンケート調査へのご協力をいただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。なお、本アンケート調査は経済産業省の委託に基づき実施するものであり、個別の回答内容はアンケート集計結果の作成や情報管理を徹底した上での更なる詳細調査の原データとしての利用などにとどまり、調査研究の目的以外には一切利用いたしません。個別調査票の形で公表されるような事は一切ございませんので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご回答いただきました調査票は、お手数ですが平成20年4月11日（金）までに  
FAX：03-3556-2320にてご返信頂きたく宜しくお願い申し上げます。

経済産業省通商政策局企画調査室

本アンケート調査は、経済産業省の委託により日本CFO協会と税務研究会が共同で実施しております。本調査へのご質問・お問い合わせは、下記までご連絡ください。

お問合せ先 日本CFO協会事務局 高橋 T e l : 03-3556-2334 (月～金、10:00～18:00)

## 我が国企業の金融ニーズ等に関するアンケート調査 ～ 経済産業省委託調査 ～

< ご回答データの取り扱いについて >

ご回答頂きました内容は日本CFO協会と税務研究会が責任をもって管理し、貴社の同意なく第三者への提供は致しません。調査結果の分析を専門家へ依頼する場合にも、全体の集計結果のみを提供し、企業別の回答データを提供することはありません。

貴社の事業概要について伺います。

問1 貴社の資本金規模として、当てはまるもの1つにをつけて下さい。

1. 5,000万円以下      2. 5,000万円超～1億円以下      3. 1億円超～3億円以下      4. 3億円超

問2 貴社の従業員数として、当てはまるもの1つにをつけて下さい。

1. 50人以下      2. 50人超～100人以下      3. 100人超～300人以下      4. 300人超

問3 貴社の業種として、最も当てはまるもの1つにをつけて下さい。

1. 農林水産業	5. 情報通信	9. 不動産	13. 対個人サービス
2. 鉱業	6. 運輸	10. 飲食・宿泊	14. 対事業所サービス
3. 建設業	7. 卸・小売	11. 医療・福祉	15. その他サービス
4. 製造業	8. 金融・保険	12. 教育・学習支援	

貴社の進出状況について伺います。

問4 貴社が拠点を置く国・地域全てにをつけてください。

1. 北米	5. ASEAN 4	9. ロシア	13. ブラジル
2. EU 15	6. ベトナム	10. 中・東欧	14. その他( )
3. 中国	7. インド	11. 中東	
4. NIEs	8. 豪州・ニュージーランド	12. メキシコ	

貴社の金融サービスの活用の現状について伺います。

問5 貴社の海外現地法人における金融サービスの活用状況について伺います。現在受けている金融サービス及びその提供者について、該当する箇所全てにをつけてください。

	日系金融機関	米国系金融機関	欧州系金融機関	地場金融機関
短期資金の提供				
長期資金の提供				
決済・為替サービス(キャッシュマネジメントシステムの導入等)				
アドバイザー、コンサルティングサービス				
パートナー企業等の紹介・仲介サービス				
現地マーケットに関する情報提供				
現地企業動向に関する情報提供				
その他 ( )				

重要性が高まりつつある金融サービスについて伺います。

問6 海外展開を積極的かつ円滑に進める上で重要性が高まっている金融サービスに3つまで    をつけてください。また、    をつけたそれぞれの金融サービスについて、提供する能力が最も高いと思われる金融機関1つに    をつけてください。

	日系金融機関	米国系金融機関	欧州系金融機関	地場金融機関
短期資金の提供				
長期資金の提供				
決済・為替サービス(キャッシュマネジメントシステムの導入等)				
アドバイザー、コンサルティングサービス				
パートナー企業等の紹介・仲介サービス				
現地マーケットに関する情報提供				
現地企業動向に関する情報提供				
その他 ( )				

日系金融機関の海外進出に対するニーズについて伺います。

問7 貴社は、日系金融機関の海外進出に期待をしていますか。当てはまる方1つに    をつけて下さい。

1. はい  
2. いいえ 問8へ

問7-1 日系金融機関の海外進出を最も期待する地域はどこですか。最も当てはまるもの1つに    をつけて下さい。

1. 北米                      5. ASEAN 4                      9. ロシア                      13. ブラジル  
2. EU 15                      6. ベトナム                      10. 中・東欧                      14. その他( )  
3. 中国                      7. インド                      11. 中東  
4. NIEs                      8. 豪州・ニュージーランド 12. メキシコ

問7-2 日系金融機関に期待する金融サービスとして最も当てはまるもの1つに    をつけて下さい。

1. 短期資金の提供                      5. パートナー企業等の紹介・仲介サービス  
2. 長期資金の提供                      6. 現地マーケットに関する情報提供  
3. 決済・為替サービス(キャッシュマネジメントシステムの導入等)                      7. 現地企業動向に関する情報提供  
4. アドバイザー・コンサルティングサービス                      8. その他( )

アジアの金融市場の現状と課題について伺います。

問8 アジアに進出している企業に伺います。アジアで不足感がある金融サービスについて、当てはまるもの全てに    をつけてください。

1. 短期資金の提供                      5. パートナー企業等の紹介・仲介サービス  
2. 長期資金の提供                      6. 現地マーケットに関する情報提供  
3. 決済・為替サービス(キャッシュマネジメントシステムの導入等)                      7. 現地企業動向に関する情報提供  
4. アドバイザー・コンサルティングサービス                      8. その他( )



財務・金融関連人材について伺います。

問10 貴社において、金融技術・ノウハウ（MBA、金融工学等）の知識を身につけた人材のニーズは高まっていますか。国内拠点、海外拠点それぞれにつき最も当てはまるもの1つにをつけてください

(1)国内拠点

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. 非常に高まっている | 問10-1へ |
| 2. 高まっている    | 問10-1へ |
| 3. 高まっていない   |        |

(2)海外拠点

- |              |        |
|--------------|--------|
| 1. 非常に高まっている | 問10-1へ |
| 2. 高まっている    | 問10-1へ |
| 3. 高まっていない   |        |

問10-1 財務・金融関連人材の確保・育成策として当てはまるもの全てにをつけて下さい。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 日本人の育成で対応      | 4. 外国人の中途採用を積極化  |
| 2. 留学生を積極的に採用（理系） | 5. 現地法人の人材を育成・活用 |
| 3. 留学生を積極的に採用（文系） | 6. その他（ ）        |

貴社の景気認識について伺います。

問11 現在日本の景気は減速していると思いますか。

- |        |        |
|--------|--------|
| 1. はい  |        |
| 2. いいえ | 問11-1へ |

問11-1 日本経済は何時景気の転換点を迎え、正常な成長軌道に戻るとお考えですか。

- |              |
|--------------|
| 1. 2008      |
| 2. 2009第1四半期 |
| 3. 2009第2四半期 |
| 4. 2010年以降   |

問12 輸出もしくは現地販売を行っている企業に伺います。日本景気が減速した場合、貴社の海外における事業活動は、貴社の製品・サービスに対する国内の需要の弱さをどの程度補完できるとお考えですか。

- |            |
|------------|
| 1. 全くできない  |
| 2. 多少できる   |
| 3. ある程度できる |
| 4. ほとんどできる |
| 5. 分からない   |

問13 サプライムローン問題に端を発す米国経済の減速は、貴社の収益にマイナスの影響を与えていますか。

- |        |
|--------|
| 1. はい  |
| 2. いいえ |

ご回答頂いた調査結果のフィードバックについて伺います。

問14 今回の調査結果のフィードバック（各種レポートもしくはセミナー・研究会等）をご希望されますか。\_\_をつけて下さい。

1.はい

2.いいえ

ご協力ありがとうございました。本調査票の個人情報および個別のご回答内容が各種のセールスやマーケティング資料として利用されることはありません。

< 楷書ではっきりとご記入ください。 >

貴社名

証券コード

ご担当者名

様

部署・役職

ご住所 〒

Eメール

@

電話番号

FAX番号